

～～第8552回～～

「創立記念ワンドラー」

鳥羽山城跡・二俣城跡

～H30. 11. 3～

(Aコース) 今年の創立記念ワンドラーは西部地区の開催である。心配された天気もまずまずで、予定通り行われた。JR東海道本線掛川駅から、天竜浜名湖鉄道を乗り継いで天竜二俣駅で下車し152号沿いを西に向かう。会報通りの道をたどり観光案内にも載っている鳥羽山洞門を抜けると間もなく集合場所の田代家に着いた。江戸時代から渡船場等の引継ぎ問屋を営んでいた旧家で冠木門が設けられている。玄関に「歓迎静岡ワンドラーフォーゲル会」と書かれた小さな看板が立てられてあり、担当支部の配慮が感じられた。参加者が揃い田代家の敷地内を通り鳥羽山城跡へ向かう。今回は120名の参加があり長い行列となった。つづら折りのハイキング道を登りきると鳥羽山城跡である。天竜川と浜松市街、遠州灘が望める展望台があり、城跡の広場もよく整備されている。しばらく休憩しローラーコースターで下の道路まで降り付近を周回して二俣城跡へ向かう。天竜川沿いを少しさかのぼり右に登ると二俣城跡である。昼食後精勤・強歩の表彰式を行いA・Bコースに分かれてハイキングに出発、Aコースは二俣市街に下り信康廟、本田宗一郎ものづくり伝承館、開催中の産業祭を見学しながら天竜二俣駅へ戻り天浜線に乗って帰路につく。

参加者：120名（沼津5、富士宮7、静岡北22、静岡東16、静岡南9、静岡西17、焼津3、藤枝5、島田8、掛川10、袋井10、磐田5、浜松3）

天候：曇り

地図：二俣

コースタイム：田代家 1020-40…鳥羽山城跡 1055-1105…二俣城跡 1145-1300…本田宗一郎ものづくり伝承館 1310…信康廟 1320…本田宗一郎ものづくり伝承館 1350…天竜二俣駅 1415

記録：静岡北支部 恩田

(Bコース) 二俣城での集会后、北に向かって歩行を開始した。途中清龍寺方面との分岐でAコースの人達と別れ、舗装道路をさらに北に向かって歩いた。途中、阿多古からの車道を横断し、さらに北に向かって坂道を登って行った。しばらくするとベンチと標識のある広場に出て休憩した。スギやヒノキが混じったカシヤクヌギなどの広葉樹林帯を進み、さらに分岐箇所に出て内山真龍資料館方面へ下った。そこは急な下り坂であり、階段を支える丸太や木橋は腐りかけていた為、慎重に歩いた。先日の台風の為か、所々に倒木があり、青葉の着いた枝が散乱していた。ようやく、内山真龍資料館との分岐箇所に出た。天浜線で早く帰宅する人達と別れ、スギ林の谷間を船明方面に進んだ。この時点で歩行者はだいぶ減って15名になった。この谷間は、スギの枝や葉が沢山落ちていて歩くのに難儀した。しばらく行くと、また、分岐があり光明山方面に登って行

った。途中倒木が道を塞いでいた為、少し迂回し、また崩れた場所を慎重に登って行った。小さなアップダウンを繰り返しながら、ようやく光明山頂上に出たが見晴らしが効かなかった。そこから下っていくと光明寺奥の院があり、そこからは、山東や二俣の町並みが見渡せた。さらに下って光明寺本堂の大黒様を拝み、山東の街並みに出た。天竜産業祭は終わっていたが、二俣町の本通りを歩いて駅に着いた。思ったより歩き甲斐のある創立記念ワンドラーであった。

コースタイム：二俣城跡 1300…広場 1340…分岐(内山真龍資料館) 1415…光明山 1530…西鹿島駅 1615

記録：浜松支部 K. I



田代家



田代家から出発



二俣城跡で集会